

一般社団法人鹿児島県居住支援ネットワーク定時総会議案書

- 1 開催日時 令和4年1月10日 15時から17時まで
- 2 場 所 鹿児島市下荒田 特定非営利活動法人やどかりサポート鹿児島
- 3 正会員総数 4人
- 4 出席正会員数 4人
- 5 審議事項
 - 第1号議案 令和3年度事業報告
 - 第2号議案 令和3年度決算報告
 - 第3号議案 令和4年度事業計画
 - 第4号議案 令和4年度予算
- 6 議事の経過の概要及び議決の結果
議長として吉留康洋が、議事録署名人として芝田淳、大嵩瑞恵が選出された。

第1号議案 令和3年度事業報告

1. 社員の状況

2021年12月28日の設立時の正会員数は3団体であった。

同日に、一般社団法人サツマスタが入会し、正会員数は4団体となった。

2. 事業の実施状況

2021年12月28日に設立した。

令和3年度は31日までの4日間だけであるため、特に事業は実施していない。

貸借対照表

令和3年12月31日現在

一般社団法人鹿児島県居住支援ネットワーク

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【 流 動 資 産 】		【 流 動 負 債 】	
預 金		短 期 借 入 金	200,000
現 金	65,000	預 り 金 (携 帯)	
現 金 (預 か り 金)		敷 金	
売 掛 金		買 掛 金	
敷 金		未 払 金	
未 収 金		預 り 金	
立 替 金		【 固 定 負 債 】	
商 品		社 債	
【 固 定 資 産 】		代 表 者 長 期 借 入 金	
【 有 形 固 定 資 産 】			
工 具 器 具 備 品		純 資 産 の 部	
【 無 形 固 定 資 産 】		科 目	金 額
ソ フ ト ウ ェ ア		【 株 主 資 本 】	
【 投 資 そ の 他 の 資 産 】		資 本 金	0
投 資 有 価 証 券		資 本 剰 余 金	
関 係 会 社 株 式		利 益 剰 余 金	△135,000
保 険 積 立 金			
【 繰 延 資 産 】		(当 期 純 利 益)	(△135,000)
開 業 費		(純 資 産 合 計)	
そ の 他 繰 延 資 産			

資産合計	65,000	負債+資本	65,000
------	--------	-------	--------

損益計算書

自2021年12月28日

至2021年12月31日

一般社団法人鹿児島県居住支援ネットワーク

科 目		金 額	
高	上		80,000
価	原		0
益	総		80,000
費	一		215,000
業	業		△135,000
益	外		
息	取		
金	会	80,000	
費	会		
用	外		
息	払		
損	卸		
他	の		0
益	常		△135,000
益	利		
却	資		
益	産		
正	損		
益	益		0
他	の		
失	損		
損	損		
損	益		
損	修		
他	正		0
他	の		
益	税		△135,000
0	引		
	前		
	当		
	期		
	純		
	利		
	益		0
	法		
	人		
	税		
	、		
	住		
	民		
	税		
	及		
	び		
	事		
	業		
	税		
	額		
	調		
	整		
	額		
	当		
	期		
	純		
	利		
	益		△135,000

第3号議案 令和4年度事業計画

鹿児島県において、適切な住居を確保することやそこでの生活を継続していくことに困難を抱えている方々に対して、住居を確保するための入居支援と、そこでの生活を継続するための居住生活支援をあわせて提供し、利用者が社会的に孤立することなく豊かな人間関係とつながりを保ちながら、地域で安心して暮らしていけるよう、鹿児島県における居住支援の普及及び発展を目的とする活動を行い、もって、社会の福祉の増進に寄与することを目的として、以下の事業を実施する。

1. 入居支援、居住生活支援、シェルターの運営等居住支援に関する活動

原則としては、各構成団体が、これら居住支援に関する活動を実施する。

当法人を主体とする助成金が認められた場合には、当法人が主体となって、各構成団体とともにこれら居住支援に関する活動を実施する。

2. 居住支援の普及、発展及び充実を目的とする活動

① 居住支援を行う団体・居住支援法人を目指す団体の支援

鹿児島県内において居住支援を行う団体・居住支援法人を目指す団体に対する支援を行う。

② 鹿児島県シェルターネットワークの構築

鹿児島県内において、誰しにも「その日の屋根」が提供される状態を目指して、鹿児島県シェルターネットワークを構築する活動を行う。

3. 居住支援団体間の情報交換、交流及び相互啓発等の促進

定期的に情報交換会等を実施する。

4. 居住支援に関する調査及び研究

時機に応じて、必要な調査及び研究を実施する。

本年度は特に、鹿児島県シェルターネットワークの構築を念頭に置いた調査及び研究を実施する。具体的には、各市町村における一時生活支援事業の実施状況、民間のシェルターの有無、行政における対応等を調査する。

5. 居住支援に関する啓発

時機に応じて、シンポジウム等の必要な企画を実施する。

6. 「身寄り」問題の解決に向けた取組み

原則としては、各構成団体が、居住支援に関する活動をとおして、地域の「身寄り」問題を意識しつつ、その解決に向けた取組みを実施する。

霧島市で実施されている『身寄り』がなくても安心して暮らせる共生のまち霧島市創造事業に協力する。同事業が、鹿児島県内の他市町村に波及するように働きかける。

7. その他当法人の目的を達成するために必要な事業

その他、当法人の目的を達成するために必要な事業を実施する。

第4号議案 令和4年度予算

令和4年度収支予算書
自令和4年1月1日至令和4年12月31日

一般社団法人鹿児島県居住支援ネットワーク

科目	備考	一般		合計
I 経常収入の部				
1 会費収入				
年会費(正会員)	20,000円 6団体	120,000		120,000
年会費(賛助会員)	10,000円 10団体	100,000		100,000
入会金	20,000円 2団体	40,000		40,000
2 寄付収入				
寄付金		100,000		100,000
経常収入合計		360,000		360,000
II 経常支出の部				
1 事業費				
通信費		48,000		48,000
借料		20,000		20,000
2 管理費				
消耗品費		10,000		10,000
雑費		10,000		10,000
会議費		10,000		10,000
経常支出合計		98,000		98,000
III その他資金収入の部		0		0
その他資金収入合計		0		0
IV その他資金支出合計		0		0
短期借入金	設立時の借入金を返済	200,000		
その他資金支出合計		200,000		0
当期収支差額		62,000		62,000
法人税、住民税及び事業性		0		0
正味財産増減額		62,000		62,000
前期繰越金		65,000		65,000
次期繰越収支差額		127,000		127,000